

健幸になろう！ 互いが育つかかわりのある学校～最幸のつながりを～



周南市立富田東小学校 学校だより



第9号 令和7年11月20日 発行者 富田東小学校長

校庭の木々もきれいに色づき、秋本番を感じる季節です。とは言え、日中、冷え込む日も増えてきました。早いもので11月も後半、2学期も残すところあとわずかとなりました。各学級、各学年しっかりといいまとめができればと願っています。保護者、地域の皆様方におかれましては、本校の学校教育にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。引き続き、「品と力と夢」に向かう子どもたちへのお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。



最幸のつながり



4年音楽祭

12日(水)市の音楽祭が行われました。4年生はこれまでこの日に向けて、休み時間も惜しんで一生懸命練習し、すてきな歌声と合奏をみんなで創り上げてきました。その練習の成果を存分に発揮し、本番では文化会館の大きなステージ上で、堂々と発表することができました。そんなひがしっ子の姿を誇らしく思いました。応援に来てくださった皆さま、温かい声援をありがとうございました。

のこぎり・くぎ打ち応援隊

富田東小応援隊の方々、3年生のくぎ打ちと4年生ののこぎり指導に来てくださいました。皆さんとてもご指導がお上手で、わかりやすくアドバイスをいただいたことで、子どもたちも頑張って、くぎを打ったり、のこぎりで板を切ったりしていました。このように**地域の方にかかわっていただき、子どもたちは幸せです。大変お世話になりました。ありがとうございました。**



土曜参観日・人権講演会

11月1日(土)は土曜参観日でした。いつも以上に多くの保護者、地域の方々にお越しいただき、子どもたちも張り切って学習や活動に取り組んでいました。また、その後行った人権講演会にも50名以上の保護者、地域の方にご参加いただきました。ありがとうございました。阿波ひろみさんとひさきよんさんのすてきなお話と音楽にアリーナが包まれ、その場にいた大人と子どもたちがともに思いを通わせ合う実にすばらしい時間でした。「生まれてきてくれてありがとう」「愛してるよ」私たち大人は、常にその気持ちを子どもたちに伝えなければならぬなとつくづく思いました。

【学校におけるセクシャル・ハラスメント等にかかる調査について】

上記のアンケート2回めを行いました。前回同様、児童の回答をもとに、校長が聞き取りをしました。その結果、教職員からの身体接触等で嫌だと感じた回答の中で、性的な内容のものはないと判断しました。ただし1回めもそうでしたが、「手を引っ張られるのが嫌だった。」「頭をポンポンされるのが嫌だった。」という児童からの声がありました。これらのことを教職員に再確認し、児童の気持ちを尊重した適切な対応をしていくことを共通理解しました。

※児童の安全第一という理由で「緊急の場合はとっさに引っ張る」などの対応は必要と考えています。ご理解いただければ幸いです。